

平成26年政策評価書

千葉県警察重点目標	組織犯罪や匿名性の高い犯罪に対する戦略的諸対策の推進																																		
施策	振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺撲滅のための取締り活動の推進																																		
施策目標	振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺撲滅のための徹底検挙																																		
施策設定の背景	<p>平成26年中の特殊詐欺の被害総額は約47億1,245万円にのぼり、また、従来の振り込め詐欺の類型には該当しない金融商品取引名目等の詐欺も多発傾向にあります。</p> <p>高齢者を中心とする県民の財産を守るためには、その犯人検挙が不可欠であり、犯人検挙に向けた諸対策を強力に推進する必要があります。</p>																																		
実施項目1	特殊詐欺撲滅に向けた各種検挙活動の推進																																		
推進結果1	<p>特殊詐欺の電話を受け、詐欺と見破った通報者にだまされた振りをしてもらい、被害者宅等に現れた犯人を検挙する「だまされた振り作戦」の実施や、地域活動を行っている高齢者らを「だまされた振り作戦特別捜査官」に指定し、受け子被疑者の迎撃態勢を強化するとともに、犯行拠点の摘発に向けた捜査活動を推進しました。</p>																																		
実施項目2	特殊詐欺を助長する犯罪の取締り																																		
推進結果2	<p>特殊詐欺の犯行ツールとなる預貯金口座、携帯電話機等の不正取得に係る犯罪の取締りを推進しました。</p>																																		
実施項目3	合同・共同捜査の推進																																		
推進結果3	<p>同一犯人グループによる犯行と認められる事件に対しては、積極的に合同・共同捜査を推進しました。</p>																																		
実績（成果）	<p>1 認知状況</p> <p>(1) 認知件数 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">振り込め詐欺</th> <th rowspan="2">振り込め詐欺 以外の特殊詐欺</th> </tr> <tr> <th>オレオレ</th> <th>架空請求</th> <th>融資保証金</th> <th>還付金等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>677(+154)</td> <td>101(+48)</td> <td>7(-4)</td> <td>266(+129)</td> <td>1,051(+327)</td> <td>84(-31)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 被害金額 (万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">振り込め詐欺</th> <th rowspan="2">振り込め詐欺 以外の特殊詐欺</th> </tr> <tr> <th>オレオレ</th> <th>架空請求</th> <th>融資保証金</th> <th>還付金等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>230,521 (+63,010)</td> <td>105,119 (+71,983)</td> <td>1,530 (-405)</td> <td>33,512 (+18,787)</td> <td>370,683 (+153,375)</td> <td>100,562 (-10,862)</td> </tr> </tbody> </table>	振り込め詐欺					振り込め詐欺 以外の特殊詐欺	オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	計	677(+154)	101(+48)	7(-4)	266(+129)	1,051(+327)	84(-31)	振り込め詐欺					振り込め詐欺 以外の特殊詐欺	オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	計	230,521 (+63,010)	105,119 (+71,983)	1,530 (-405)	33,512 (+18,787)	370,683 (+153,375)	100,562 (-10,862)
振り込め詐欺					振り込め詐欺 以外の特殊詐欺																														
オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	計																															
677(+154)	101(+48)	7(-4)	266(+129)	1,051(+327)	84(-31)																														
振り込め詐欺					振り込め詐欺 以外の特殊詐欺																														
オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	計																															
230,521 (+63,010)	105,119 (+71,983)	1,530 (-405)	33,512 (+18,787)	370,683 (+153,375)	100,562 (-10,862)																														

## 2 検挙状況

### (1) 検挙人員

(人)

特殊詐欺 本 犯	助長犯				
		口座詐欺	携帯詐欺	犯収法違反	盗品譲受等
145(+16)	131(+14)	43(+7)	28(+8)	60(+3)	0(-4)

### (2) 検挙件数

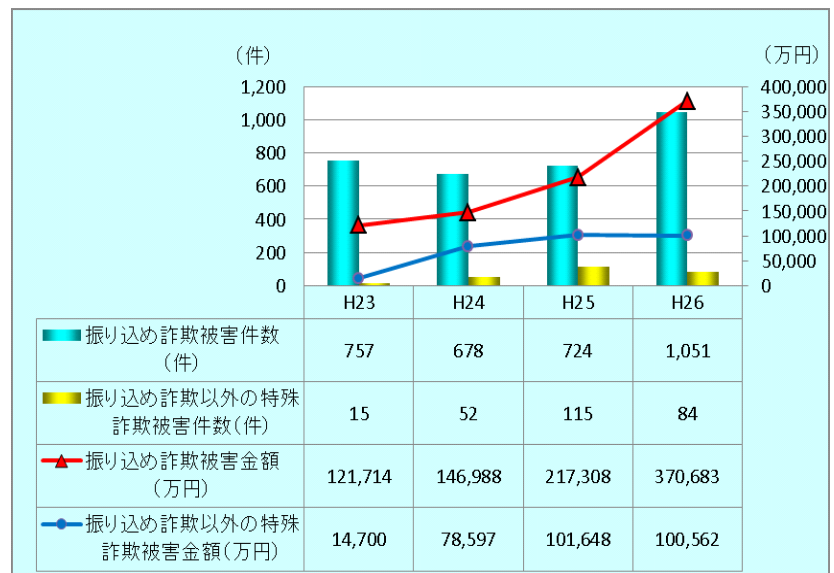
(件)

特殊詐欺 本 犯	助長犯				
		口座詐欺	携帯詐欺	犯収法違反	盗品譲受等
181(-14)	182(+38)	51(+5)	47(+22)	82(+13)	2(-2)

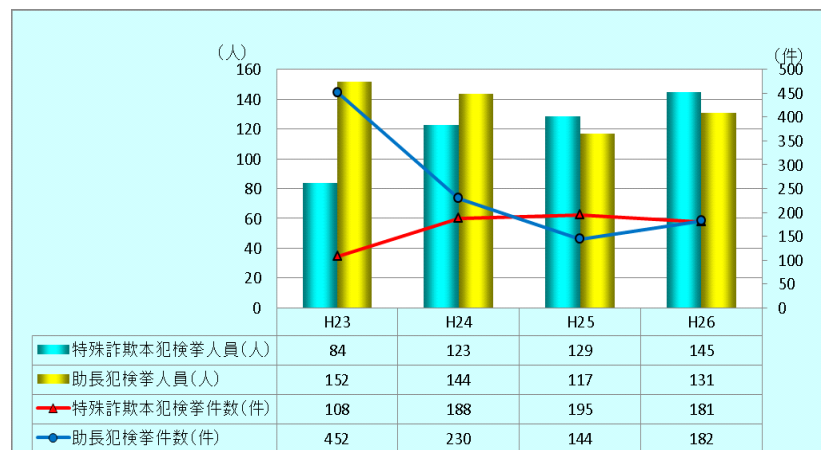
注：( ) 内は平成25年比を示す。

## 実績（成果）指標

### 【特殊詐欺認知状況（千葉県）】

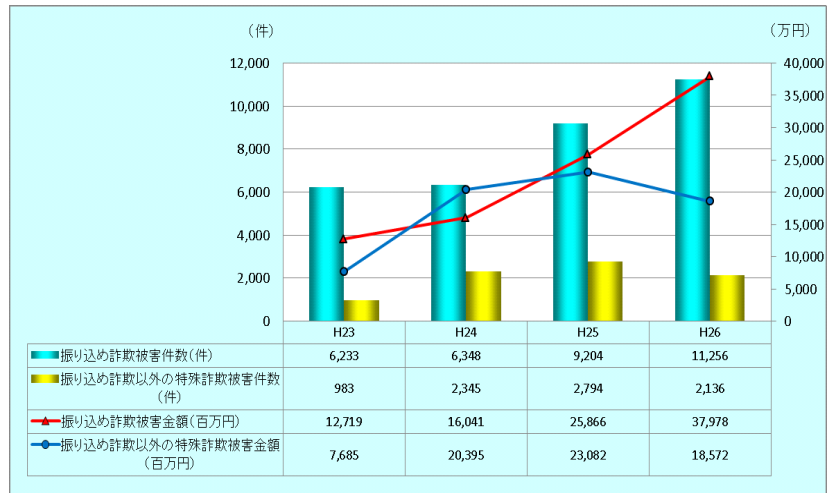


### 【特殊詐欺検挙状況（千葉県）】

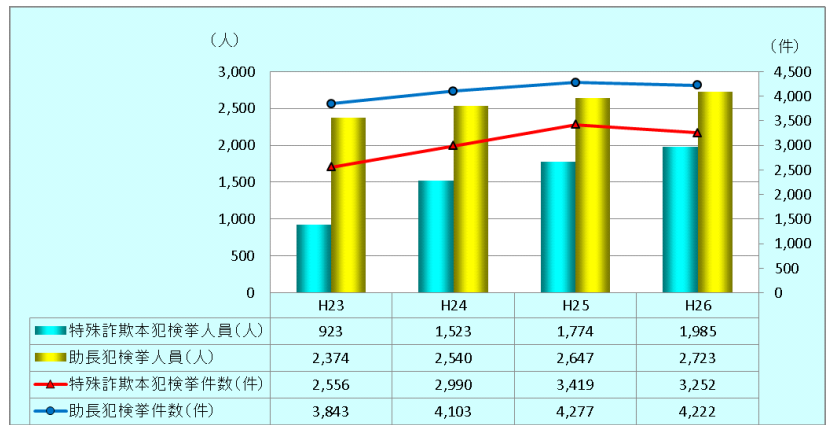


参 考 指 標

【特殊詐欺認知状況（全国）】



【特殊詐欺検挙状況（全国）】



効 果

特殊詐欺本犯の検挙人員は、一昨年、昨年に引き続き100人を超え（145人）ました。  
 一方、社債や株等への投資名目の詐欺等、従来の振り込め詐欺の類型には該当しない特殊詐欺の認知件数が増加しています。

今 後 の 課 題  
及 び 方 針

いまだ多発する振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の撲滅に向けて、県警の総力を挙げてその対策に取り組んでいく必要があります。  
 この犯罪は、高齢者を中心に不特定多数の県民を狙うものであり、県民の誰もがその被害に遭う可能性があることから、安全で安心できる県民生活の確保に向けて、1人でも多くの犯人を検挙するため、諸対策を推進していきます。  
 なお、平成27年1月8日、刑事部捜査第二課に約100人体制の「特殊詐欺対策緊急タスク・フォース」を発足させ、「だまされた振り作戦」の専従班のほか、中枢被疑者への突き上げ検挙や活動拠点を摘発するための捜査班を整備するなど、検挙体制を強化しています。

施 策 主 管 課

刑事部捜査第二課

## 政策評価担当課 刑事部刑事総務課

注：特殊詐欺とは、振り込め詐欺に代表される、不特定多数の被害者に電話をかけるなどして対面することなくだまし、指定した預貯金口座への振り込み、受け取り、送付その他の方法により現金等をだまし取る詐欺の総称です。